

令和3年度
福岡県ゆとりある住まいづくり協議会
視察研修会案内



●開催日●

令和4年6月8日（水） 9：30～17：00

●視察地●

- ・下関市川棚温泉交流センター（下関市豊浦町大字川棚5180番地）
- ・功山寺（下関市長府川端1丁目2-3）

※昼食はカモンワーフにて各自でお取りください。

●当日スケジュール●

9:30 福岡県庁出発 → 11:15～11:45 下関市川棚温泉交流センター →
12:30～13:30 カモンワーフ（昼食） → 13:45～14:30 功山寺見学 →
17:00 福岡県庁帰着予定

- ・手荷物、貴重品等のご自身で管理をお願いします。
- ・当日は必ずマスクの着用をお願いします。
- ・ごみは各自でお持ち帰り下さいますようお願いします。
- ・マスク・うがい薬・除菌シートなどの感染予防用品はお客様ご自身で持参ください。
- ・バス車内での食事は禁止です。大声での会話もお控えください。
- ・行きと帰りのバスの座席の移動は不可です。
- ・当日朝、検温にて発熱がある場合、参加できませんのでご了承ください。

●当日のタイムスケジュール●

- 9:30 福岡県庁出発 ※9:15にバス乗車口で受付しておりますので東公園側正面玄関にお越し下さい。検温にて発熱がある場合、参加できませんのでご了承ください。
- ↓
- 11:15 「下関市川棚温泉交流センター」視察。現地のガイドがコルトーホールをご案内します。
11:45までに各自でバスに乘車ください。
- ↓
- 11:45 バス出発。
- ↓
- 12:30 「カモンワーフ」にて各自で昼食をお取り下さい。13:30までに各自でバスに乘車ください。
- ↓
- 13:30 バス出発
- ↓
- 13:45 「功山寺」書院見学(自由見学) 14:30までに各自でバスに乘車ください。
- ↓
- 14:45 バス出発
- 17:00 福岡県庁帰着予定



カモンワーフ(昼食会場)

●視察地案内●

★ 下関市川棚温泉交流センター

下関市川棚温泉交流センターは、地域住民参画による5年間にわたるワークショップによってさまざまな夢やアイデアが語られ、世界的に活躍する建築家、隈研吾氏の設計・監理によって完成しました。そのデザイン、その活用・運営にも、広く地域力が活かされています。2004年、住民主体による「川棚温泉まちづくり協議会」が発足し、タウンウォッチングによる地域資源の再発見から、ワークショップによるまちづくりをすすめてまいりました。2005年には、国土交通省・夢街道ルネサンスの「毛利侯御殿湯街道」に認定され、温泉・歴史・自然の恵みを生かしたまちづくりはさらに活気をおびてきました。2006年には、「川棚温泉・生活芸術化宣言」を行い、美しい風土、美しい暮らしを見直し、住む人にも訪れる人にも心地よいまちづくり活動を展開。その交流施設活用ワークショップでは、さまざまな夢が語られました。建築家・隈研吾氏を迎えて地域デザインをどのようにすすめるべきかを話し合いました。もっと地域のデザイン力を高めるための「原研哉 リ・デザイン川棚塾」、食の地域ブランドづくりをふまえた「川棚温泉・食の芸術祭」等の開催をしながら、2009年には、住民自ら地域経営に携わることを目指して、「川棚温泉まちづくり株式会社」を設立するに至りました。まだ、夢の途中。川棚温泉を核として、豊浦全域をネットワークしながら、新たなまちづくりへの一歩を踏み出しています。



★ 功山寺

後醍醐天皇の嘉暦2年（1327）に開山され、鎌倉時代の様式である唐様建築の典型的遺構をもつ仏殿は、わが国最古の禅寺様式を残した建築物として、昭和28年国宝に指定されました。

春は桜、秋は山門まで続く美しい紅葉に包まれ、多くの観光客でにぎわいます。また、高杉晋作が挙兵した寺としても有名で、境内には馬上姿の晋作の銅像、五卿潜居の間、坂本竜馬の護衛を務めた長府藩士三吉慎蔵の墓もあり、幕末の時代を垣間見ることができます。



●MEMO●

[illegible]